保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2025 年　1 月 31 日

事業所名　児童発達支援　かばくんのいえ

保護者等数（児童数）　50　回収数　３６　割合　72%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	３６				・こども達のためにいろいろなコーナーがある。 ・活動ごとにスペースが区切られ、切り替えがしやすい。	・コーナーにより、物が多い状況があるので、もう少し、それぞれのこども達にとって、使いやすい工夫をしていきたく思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	３６				・担当者が変わっても適切に対応している。 ・急な退職者があったが、すぐに配置され、対応せれていた。	・年度途中で職員の退職があり、こどもさんや保護者の皆様には、ご迷惑をおかけいたしました。急な退職者が出た場合は、出来るだけご迷惑をおかけしないように気を付けていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	３５			１	・今日の予定が壁に示されており、こどもが見通しをもって過ごすことができている。 ・どういう環境が本人にわかりやすく、配慮がされているのか、わからない。	・こどもにとってわかりやすく楽しく活動が出来る空間になるように工夫をしていきたく思っています。 ※パーテイションを購入し、更に落ち着いて好きな事や興味がある事に取り組めるようにしていく予定です。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	３６				・部屋のレイアウト等を参考にしている。	・お部屋の清潔には配慮しているつもりです。毎日清掃業者に清掃をお

								願いしています。 ・おもちゃの清掃やトイレの清掃なども午前午後を通して職員がしています。 ・こども達が楽しめる環境づくりに常に気を付けていきます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	36				・こものことを理解した上での計画だと感じる。 ・本人に会った計画がされている。	・まだまだ十分とは言えませんが、こどもさんの様子をしっかり見、保護者の方々からもお聞きしたりしながら、更にこどもさんにとって必要な支援計画ができるようにしていきたく思っています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	33	1		2	・分かり易く作成していると思う。 ・本人の願いも入っている。 ・様々な経験ができるように外遊び等も計画されている。 ・一人遊びから複数人での遊びへこども達の力を見ながら支援されている。 ・保育園とも研修などで連携をとっていただいている。	・同上と同じ
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	36					・支援計画に沿った支援が行われるように、職員間との話し合いを重視し、職員皆で検証できるようにしていきます。

	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	32	1		3	・季節の行事に加え、公園や体育館での運動遊びもあり、いろいろな事が体験できるのは嬉しい。	・活動が固定化をしないように、月案等で具体的に話し合っています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	5	2	14	・こども園に通っているが、かばくんの中での交流があるかはわからない。	・ほとんどのこどもさんが保育園やこども園、幼稚園に通い並行通園等で、意図的に交流や活動する機会は設けていない。 ・醍醐、山科の保育園児と一緒に観劇を一度実施しました。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	36					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	24	1	3	8	・特に必要でなかった。	・十分でなかったので来年度は年数回実施する予定です。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	36				・毎回、プログラム内容とこどもの様子を伝えてもらい、気になることがあれば共有している。	・保護者との共通理解を大切にしていきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	36				・気になることがあり相談するとすぐに対応してもらい、助言ももらっている。 ・しんどさが解消されています。	・気軽に相談して下さい。友久先生の相談も実施しています。保護者の気持ちに寄り添った相談をしてくださいます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	4	8	18	・保護者同士のやり取りは時になし。	・保護者同士の連携が十分でなかったことに反省します。来年度は友久

								先生を囲んで２回ほど実施する予定です。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	34	2			・特に相談事なく、疑問点などはすぐに対応されている。	・相談などは随時実施しています。気軽にお伝えください。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	33	1		2		・便りを毎月発行しています。 ・ホームページの活用は十分ではなかったが、自己評価表は毎年公表をしています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	34			2		・引き続き十分に注意していきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	31	2		3		・しおりで緊急時のお知らせをお伝えしている。その他、いろいろな感染症が流行し始めた時点で、お知らせや、頼りでお伝えしています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	2		4		・定期的に避難訓練を実施しています。お部屋の入り口に『ただいま，避難訓練中震度４を想定して』等の張り紙をして実施しています。 １月は２１日と２４日に実施します。３月も実施します。『こども達の命を守るために！』
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	36				・かばくんのいえに行くのを楽しみにしている。（毎日行	・こどもさんたちが、かばくんにきて、好きな事や興味があ

							きたい。明日も行きたい） ・家や保育園以上に自分を出していけるところだと思う。 ・かばくんで会えるお友だちがいるので、その子供と遊ぶのを楽しみにしている。 ・職員が愛情深く接している。	る事を沢山経験し、意欲をもってさらにいろいろな事に挑戦できるように、職員みんなで、少しでもこどもさんの成長にお役が立つように頑張ります！ご意見ありがとうございました。感謝です！
	㉓	事業所の支援に満足しているか	36				・満足している。 ・こどもの良い面を沢山引き出し、子供自身が自信をもって意欲的に物事に取りくめている。 ・自分を受け入れられて伸び伸び自分らしく過ごせていると思う。 ・何をして遊んだかなどを細かく伝えてもらい分かりやすい。 ・こどもにとって沢山楽しいことをしてもらっている。 ・いろいろ助言もしてもらっている。	・いろいろなご意見に感謝し、今できていないところは出来る方向で考えていきます。そして、何より、こどもさんや保護者の方々にとって安心してもらえる療育に向かって、励んでいきたく思っています。 これからも、気軽に声をかけてもらい、こども達は伸び伸びと活動をし、保護者の方々にとって、見通しをもって子育てができるよう、一緒に話し合っていきましょう！

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。